

学長選考懇談会議事概要

日時 平成18年10月25日(水) 10時～11時10分
場所 事務局特別会議室
出席者 前田(議長), 本木, 中沼, 柴田, 佐藤, 石田, 石原,
杉本, 竹越,
欠席者 池田, 三谷, 辻, 鹿野, 山口

1 前回議事確認

第4回学長選考会議(9月19日開催)

2 議事

(1) 学長選考の骨子案について

総務部長から、A案、B案の歩み寄りを踏まえた新たな事務局提案(C案)について、[資料1]に基づき説明があり、また、本木委員から、意見の集約を効果的に行うため、ヒアリング、2次投票及び最終決定の手続きは1日で実施したい旨の補足説明があった。引き続き、C案について意見交換を行った結果、A案、B案を収束するものとして今後はこの案を中心に調整を加えていくこととされた。

なお、C案に対して出された主な意見は次のとおりである。

- ・決選投票により一人まで絞ることが「意見を聴取する」方法とみなせるか疑問である。
- ・学長選考に係る最終責任を負うべき学長選考会議が最終決定を他の組織に委ねることは賛同できない。
- ・学長選考会議が全会一致で候補者を承認すれば、意見聴取する必要はない。
- ・基本的にC案に賛成だが、意見聴取の方法を再考する必要がある。
- ・選考過程に構成員を幅広く参加させるとともに数の論理を超えた教学・経営責任者会議による意見聴取という手続きは賛同できる。

更に、次回開催に当たっては次の事項が確認された。

- ・本日欠席の委員に今回の審議状況を説明すること。
- ・次回欠席予定の委員に対してはあらかじめ書面で意見を求めることと。
- ・学内に対してはこれまでの審議状況を説明すること。

(2) その他の要検討事項について

議長から、骨子案に付随する事項については、次回以降、規程案に盛り込んだ形で審議したい旨の説明があり、了承された。

(3) 今後のスケジュールについて

議長から、今回の議事を踏まえた今後の検討スケジュールについて、[資料2]に基づき説明があった。